

ロタウイルスワクチン

ロタウイルス胃腸炎は、冬に流行する、乳幼児に多い感染性胃腸炎のひとつです。

軽症の場合も多いのですが、乳児がかかると激しい下痢や嘔吐によって脱水を起こすこともあり、まれに、けいれんや脳炎、腎不全がみられることもあります。

今のところロタウイルスに効く薬はなく、こまめな水分補給をしながら1週間ほどで自然に治るのを待つしかありません。

このようなロタウイルス感染症を予防できるワクチンが接種できるようになりました。

効果：ロタウイルスの感染を70%防ぎます。(重症感染症は90%)

副作用：ぐずりや下痢などが3～7%にみられますが重大なものの報告はありません。

接種費用：1回14,000円

接種期間：生後6週～24週まで(24週を過ぎると接種できません)

接種方法：4週以上の間隔をあけて2回経口接種

*生ワクチンですので、接種後4週間は他のワクチンはできません。

*接種後1週間は便中にウイルスが排泄されます。念のためオムツ交換後は手洗いを徹底してください。

*6ヶ月までに接種するワクチンが多く、ワクチンスケジュールが密なため2種類以上の同時接種が前提となります。

接種ご希望の方は御予約ください。

かねはら小児科